

タウンサポーター

とちぎ子どもの未来創造大学 出前講座

「とちぎ子どもの未来創造大学」は、普段できないような体験をしたり、専門家の方の授業を受けたりといった「本物」に触れる学習機会を子どもたちに提供する事業です。その出前講座として、下都賀地区では栃木市・下野市で会場を提供いただき、8月末に講座を開講しました。

栃木市では、2つの講座を開講しました。帝京大学による「光合成ペンダントを作ろう!」では、植物の光合成のはたらきや指示薬の反応色を学び、それらを利用して色が変化するペンダントづくりに挑戦しました。日産自動車による「日産モノづくりキャラバン」では、自動車製作作業の模擬体験をすることで、現場のさまざまな取組を学ぶことができました。下野市では、下野新聞社による「下野新聞塾」を開講しました。スクラップ新聞づくりをとおして、新聞記者の仕事や紙面の構成、情報収集のポイントについて理解を深めることができました。



下都賀地区PTA指導者研修

下都賀地区PTA指導者研修を10月18日(火)に開催しました。

前半は「手のひらから広がる未来 ~ヘレン・ケラーになった女子大生~」の著者・東京盲ろう者友の会理事の荒 美有紀氏による講演を行いました。全盲・全ろうの障がいがある中でも前向きな講師の思いにふれて、子どもとの関わりや参加者それぞれの生き方等を考えさせられた時間となりました。



後半は、3つの分科会に分かれて研修を行いました。A分科会はSNSなどのネットワークにおける子どもの人権について、B分科会は家族のコミュニケーションの在り方について、参加者の話し合いをもとに学びを深めました。C分科会は下野新聞社の講師をお招きし、PTAの広報活動における記事の書き方や写真の撮り方等のポイントを学びました。



アンケートには「人との関わりの中で自分の価値や存在を見出してきた講師の姿に、子どもの生きる力を育てるヒントをもらえた」、「いろいろな地域のPTA会員の方と話せて楽しかった。研修を生かして子どもとの関係を見直したい」などの意見が寄せられ、参加いただいた方々の熱心な取組に支えられた研修となりました。

地域をつなぐ ふれあい学習



ハートふるる 3Days (ボランティアサマースクール)

8月1日(月) 3日(水) 4日(木)の3日間、壬生町保健福祉センターにて、次代を担う中学生と高校生のため、壬生町の7つの部署と団体が手を結び、心がホッくりあたたまり、将来の自分を見つめられる講座を開催しました。講座内容は、調理教室・読み聞かせ・応急手当・車いすバスケット・赤ちゃんとのふれ合い・博物館に関わる6つの講座です。



参加した中高生からは、「いざというとき、身の回りにあるもので手当てができることが分かった。工夫をこらして身の回りのものだけで人の命を助ける行動がとれるなんて驚いた。今日学んだことは忘れないようにしたい」などの感想がありました。

様々な価値観や人生観を有する地域の大人との関わり合いをとおして、中高生の自己肯定感や郷土愛が高まる機会を創出していきたいです。



下野JLCの挑戦!! ~2016~

下野JLC(ジュニアリーダースクラブ)は、今年度も様々なことにトライしています。

その一つとして、仲間とのきずなを深めるために、お揃いのTシャツ・のぼり旗を作成しました。このTシャツのロゴマークは自分たちでデザインしました。また、のぼり旗は、2班に分かれ、それぞれがデザインして絵の具を使って手作りました。会員みんなの持ち味を出し合い、お互いを知り得るよい機会となりました。



JLCのPRのために参加した10月16日(日)開催の「生涯学習情報センターまつり」では、このTシャツとのぼり旗が大活躍しました。当日は、フランクフルトとジュースの販売を行い、来訪者にはバルーンアートをプレゼントしました。秋晴れのもと、みんなで力を合わせて大成功させることができました。



今後とも、一致団結して楽しく活動していきたいと思えます。

県立高校等の取組を紹介します! 小山西高等学校

地域とともに - 小山西高校のボランティア活動

小山西高は、ボランティア活動が盛んです。

月1回の『地域清掃』では、社会福祉委員・美化委員、生徒会役員、JRC部員が、思川駅のトイレ清掃や通学路のゴミ拾いをします。地域の方から、「ご苦労さま」と声をかけていただくことも多く、励みになっています。



『絵本の読み聞かせ』は、図書委員会が希望者を募り、豊田南小学校を訪問しています。外部の方を講師とした『読み聞かせ講習会』も開かれ、参加生徒は練習を重ねています。小学生の真剣な表情やかわいい笑顔が喜びとなり、繰り返し参加する生徒も多い活動です。



この他にも、JRC部や音楽部の介護施設訪問、サッカー部のサッカー教室など、部活動が中心となって実施するボランティア活動もたくさんあります。小山西高の生徒たちは地域との絆を大切に、生き生きと学んでいます。

人権週間が近づいてきました

今年度は、「同和教育」から「人権教育」に移行して、ちょうど15年目の節目の年となります。人権週を迎えるに当たり、改めて一人一人を大切にしたい雰囲気や環境づくりについて考えてみたり、様々な人権問題について学ぶ機会を設けたりしてみたいかがでしょうか。

今年度も下都賀地区視聴覚ライブラリー(略称 下視ラ《0282-22-3542》: 栃木図書館内)に、「人権に関する視聴覚教材」が所蔵されましたので、御紹介します。下都賀地区の方ならどなたでも無料で借りることができますので、ぜひこの機会に御活用ください。

【今年度の新作DVD】

- ・名前...それは燃えるいのち(18分)
- ・よーいドン!(18分)
- ・ここから歩き始める(34分)
- ・アイムヒア 僕はここにいる(54分)
- ・クラスメイト(20分)
- ・泣いた赤おに【アニメ】(15分)
- ・こぎつねコンとこだめきボン【アニメ】(21分)